

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岩手県立釜石高等学校

2. 講師氏名: Noemi BASSO

3. 同行者氏名: 今川 憲英

4. 実施日時: 平成27年2月2日 (月) 13:10~15:00

5. 参加生徒:  年生 人、 2 年生 29 人、 3 年生 4 人 (合計 33 人)  
備考: (例:理数科の生徒) 2年理数科の生徒、3年理数科の希望生徒

6. 講演題目: (英文) Introduction to life cycle management of structures  
in areas prone to natural disaster  
(和文) 自然災害時の建築物の劣化分析とリスクマネジメント

7. 講演概要:初めは Noemi さんの出身地イタリアについて簡単な紹介をして頂き、建築物や踊りや服装などのイタリア文化に関する動画を見た。続いて Noemi さんがなぜ日本に来て研究をしているのか、研究動機を聞いた。その後は研究内容について、地震や津波発生メカニズムや地震や津波などの自然災害が起こった時に何を考えなければならないか、どういった素材が歪みにくく、環境に優しいかなどについて学んだ。同行者の今川教授からは建築の設計デザインや、今学んでいる理科や数学にどのような意味があるのか等について、時に日本語を交えながら話しても頂いた。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間  110 分 質疑応答時間  5 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクターによる講演。2つほど動画も見た。実習・実験等は特になし。

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者の方が英語で(時に日本語を交えて)研究内容について説明した。

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

参考ウェブサイトをもとに、オリジナルのワークシートを作成し、使用した。

10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金

11. その他特筆すべき事項: 特になし。